

平成26年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年5月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社シイエム・シイ

コード番号 2185

URL <http://www.cmc.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 佐々 幸恭

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 成田 克己

TEL 052-322-3351

四半期報告書提出予定日 平成26年5月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年9月期第2四半期の連結業績(平成25年10月1日～平成26年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年9月期第2四半期	8,119	13.1	715	93.4	757	85.7	481	135.7
25年9月期第2四半期	7,180	△5.5	370	△50.2	407	△46.8	204	△43.5

(注) 包括利益 26年9月期第2四半期 543百万円 (87.9%) 25年9月期第2四半期 288百万円 (△11.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年9月期第2四半期	213.38	204.22
25年9月期第2四半期	91.06	90.58

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年9月期第2四半期	13,226		9,496			71.7
25年9月期	12,157		9,069			74.6

(参考) 自己資本 26年9月期第2四半期 9,488百万円 25年9月期 9,063百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年9月期	—	0.00	—	70.00	70.00
26年9月期	—	0.00	—	—	—
26年9月期(予想)	—	—	—	70.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年9月期の連結業績予想(平成25年10月1日～平成26年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,746	18.0	1,405	43.6	1,438	38.3	736	40.9	328.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年9月期2Q	2,267,600 株	25年9月期	2,243,600 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

26年9月期2Q	314 株	25年9月期	278 株
----------	-------	--------	-------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年9月期2Q	2,256,748 株	25年9月期2Q	2,243,322 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、緩やかな景気回復の動きにあるなか、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要が拡大する傾向にありました。

先行きについては、輸出が持ち直しに向かい、各種政策の効果が下支えするなかで、家計所得や投資の増加傾向が続き、この動きは確かになるものと考えられます。ただし、海外景気の下振れが、引き続き我が国の景気を下押しするリスクとなっております。また、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動が見込まれております。

このような経済環境のもと、当第2四半期連結累計期間の売上高は、8,119百万円(前年同期比939百万円増、同13.1%増)、営業利益は715百万円(前年同期比345百万円増、同93.4%増)、経常利益は757百万円(前年同期比349百万円増、同85.7%増)、四半期純利益は481百万円(前年同期比277百万円増、同135.7%増)となりました。

これをセグメント別に見ますと、次のとおりであります。

(マーケティング事業)

インターナル・マーケティングは、自動車関連分野における商品教育案件の増加、同分野における業務支援システム案件の増加などにより、売上高は1,487百万円(前年同期比641百万円増、同75.8%増)となりました。

エクスターナル・マーケティングは、自動車関連分野におけるブランドイメージ向上支援案件の増加があったものの、住宅関連分野における販売促進案件の減少などがあり、売上高は696百万円(前年同期比6百万円減、同0.9%減)となりました。

カスタマーサポート・マーケティングは、自動車関連分野において、修理書案件の減少があったものの、連結子会社各社において使用説明書案件の増加があり、売上高は4,026百万円(前年同期比187百万円増、同4.9%増)となりました。

トータルプリンティングは、自動車関連分野における使用説明書の印刷案件の増加があり、売上高は813百万円(前年同期比10百万円増、同1.3%増)となりました。

その他については、コンビニエンスストア店舗閉鎖に伴う減少があり、売上高は205百万円(前年同期比34百万円減、同14.2%減)となりました。

これらの結果、マーケティング事業の売上高は7,230百万円(前年同期比798百万円増、同12.4%増)、営業利益は763百万円(前年同期比319百万円増、同72.0%増)となりました。

(システム開発事業)

ソフトウェア受託開発を主力とするシステム開発事業は、主要なお取引先からの受注案件の増加があり、売上高は889百万円(前年同期比140百万円増、同18.8%増)となりました。営業利益は40百万円(前年同期比25百万円増、同167.8%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産の部

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末より1,069百万円増加し、13,226百万円(前連結会計年度末比8.8%増)となりました。これは主として、のれんの減少が91百万円あったものの、受取手形及び売掛金の増加828百万円、現金及び預金の増加390百万円によるものであります。

②負債の部

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末より643百万円増加し、3,730百万円(前連結会計年度末比20.8%増)となりました。これは主として、支払手形及び買掛金の増加369百万円、短期借入金の増加188百万円によるものであります。

③純資産の部

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末より426百万円増加し、9,496百万円(前連結会計年度末比4.7%増)となりました。これは主として、利益剰余金の増加324百万円によるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ390百万円増加し、3,980百万円(前連結会計年度末3,589百万円)となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは362百万円の収入(前年第2四半期連結累計期間306百万円の支出)となりました。これは主として、売上債権の増加795百万円があったものの、税金等調整前四半期純利益759百万円の収入、仕入債務の増加356百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは57百万円の支出(前年同期353百万円の支出)となりました。これは主として、有形固定資産の取得による支出33百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは59百万円の収入(前年同期178百万円の支出)となりました。これは主として、配当金の支払額157百万円があったものの、短期借入金の増加177百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成25年11月8日付の「平成25年9月期決算短信」にて発表しました業績予想の変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,589,704	3,980,565
受取手形及び売掛金	2,430,094	3,258,831
たな卸資産	846,962	831,504
その他	364,722	388,520
貸倒引当金	△2,578	△1,433
流動資産合計	7,228,906	8,457,989
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	485,059	473,966
機械装置及び運搬具(純額)	335,293	319,814
土地	1,790,655	1,790,655
その他(純額)	87,431	84,143
有形固定資産合計	2,698,441	2,668,579
無形固定資産		
のれん	778,732	687,117
その他	342,248	312,001
無形固定資産合計	1,120,981	999,118
投資その他の資産		
その他	1,119,238	1,102,111
貸倒引当金	△10,533	△833
投資その他の資産合計	1,108,704	1,101,278
固定資産合計	4,928,127	4,768,975
資産合計	12,157,033	13,226,965
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	853,857	1,223,174
短期借入金	—	188,024
未払法人税等	204,806	269,277
賞与引当金	463,502	440,858
役員賞与引当金	84,120	44,246
その他	376,319	478,877
流動負債合計	1,982,605	2,644,460
固定負債		
退職給付引当金	814,715	797,213
役員退職慰労引当金	289,741	252,541
その他	706	36,717
固定負債合計	1,105,163	1,086,472
負債合計	3,087,769	3,730,932

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	529,770	550,170
資本剰余金	443,430	463,830
利益剰余金	7,949,420	8,273,926
自己株式	△488	△574
株主資本合計	8,922,132	9,287,351
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	73,210	73,824
為替換算調整勘定	68,648	127,675
その他の包括利益累計額合計	141,859	201,499
少数株主持分	5,271	7,180
純資産合計	9,069,263	9,496,032
負債純資産合計	12,157,033	13,226,965

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年3月31日)
売上高	7,180,218	8,119,459
売上原価	5,133,650	5,663,662
売上総利益	2,046,567	2,455,796
販売費及び一般管理費	1,676,549	1,740,121
営業利益	370,017	715,675
営業外収益		
受取利息	1,069	1,595
受取配当金	655	1,167
受取保険金	3,852	12,327
作業くず売却益	7,177	7,898
為替差益	16,226	16,152
その他	9,474	3,904
営業外収益合計	38,456	43,045
営業外費用		
支払利息	235	260
固定資産除却損	246	602
その他	21	100
営業外費用合計	503	963
経常利益	407,969	757,758
特別利益		
固定資産売却益	3,723	2,087
特別利益合計	3,723	2,087
特別損失		
固定資産売却損	155	342
特別損失合計	155	342
税金等調整前四半期純利益	411,537	759,502
法人税、住民税及び事業税	187,629	256,794
法人税等調整額	19,514	19,799
法人税等合計	207,143	276,593
少数株主損益調整前四半期純利益	204,394	482,909
少数株主利益	115	1,370
四半期純利益	204,279	481,538

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	204,394	482,909
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	31,004	614
為替換算調整勘定	53,565	59,564
その他の包括利益合計	84,569	60,179
四半期包括利益	288,964	543,088
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	288,408	541,179
少数株主に係る四半期包括利益	555	1,908

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	411,537	759,502
減価償却費	147,074	142,676
のれん償却額	91,615	91,615
退職給付引当金の増減額(△は減少)	58,703	△17,502
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1,398	△1,145
賞与引当金の増減額(△は減少)	△35,019	△24,075
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△60,456	△39,874
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	15,725	△37,199
受取利息及び受取配当金	△1,724	△2,763
支払利息	235	260
為替差損益(△は益)	4,117	6,847
固定資産売却損益(△は益)	△3,567	△1,744
売上債権の増減額(△は増加)	△767,305	△795,224
たな卸資産の増減額(△は増加)	57,823	24,425
仕入債務の増減額(△は減少)	285,091	356,400
その他	△90,131	82,703
小計	115,117	544,904
利息及び配当金の受取額	1,810	2,592
利息の支払額	△235	△260
法人税等の支払額	△422,896	△184,848
営業活動によるキャッシュ・フロー	△306,204	362,388
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△233,355	△33,350
有形固定資産の売却による収入	7,517	2,783
無形固定資産の取得による支出	△86,329	△26,901
投資有価証券の取得による支出	△752	△764
子会社株式の取得による支出	△19,404	—
長期貸付けによる支出	△20,119	—
その他	△774	681
投資活動によるキャッシュ・フロー	△353,219	△57,550
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△19,101	177,735
株式の発行による収入	—	40,800
自己株式の取得による支出	—	△86
配当金の支払額	△156,590	△157,686
その他	△2,509	△1,365
財務活動によるキャッシュ・フロー	△178,200	59,396
現金及び現金同等物に係る換算差額	19,400	26,626
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△818,223	390,861
現金及び現金同等物の期首残高	3,599,731	3,589,704
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	29,907	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,811,415	3,980,565

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第2四半期連結累計期間(自 平成25年10月1日 至 平成26年3月31日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 平成25年10月1日 至 平成26年3月31日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成24年10月1日 至 平成25年3月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額(注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	マーケティング 事業	システム開発 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,431,792	748,425	7,180,218	—	7,180,218
セグメント間の内部売上高 または振替高	8,298	20,046	28,344	△28,344	—
計	6,440,090	768,472	7,208,563	△28,344	7,180,218
セグメント利益	444,130	15,102	459,233	△89,215	370,017

(注)1 セグメント利益の調整額△89,215千円には、セグメント間取引消去2,400千円、のれんの償却額△91,615千円が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 平成25年10月1日 至 平成26年3月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額(注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	マーケティング 事業	システム開発 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,230,194	889,265	8,119,459	—	8,119,459
セグメント間の内部売上高 または振替高	8,310	16,645	24,955	△24,955	—
計	7,238,504	905,910	8,144,415	△24,955	8,119,459
セグメント利益	763,851	40,439	804,290	△88,615	715,675

(注)1 セグメント利益の調整額△88,615千円には、セグメント間取引消去3,000千円、のれんの償却額△91,615千円が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。